

# 日産自動車(株) 接続確認済みV2X(\*1)機器一覧

更新日

2020年9月4日

下記掲載情報は、全て日産自動車が各V2X機器の接続確認を行った際の情報であり、必ずしも最新情報で無い場合が御座います。  
ご理解、ご了承の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

## <接続確認済み V2L(Vehicle to Load)機器>

メーカー名	製品名	型番	接続確認時期	メーカーお問い合わせ先
オートモーティブエナジーサプライ(株)	リーフ to 100V	LB00 C1M SSN	2015年6月	2019年12月末にて製造販売を終了致しました。なお、製品に関するお問合せ先は右記までお願いします。e-mail: JP.SupportDesk@aescbattery.com
本田技研工業(株)	<a href="#">POWER EXPORTER 9000</a>	EBHJ	2015年10月	TEL : 0120-112-010
ニチコン(株)	<a href="#">Power Mover</a>	VPS-4C1A	2018年3月	TEL : 0120-215-023

## <接続確認済み V2H(Vehicle to Home)機器>

メーカー名	製品名	型番	接続確認時期	メーカーお問い合わせ先
ニチコン(株)	<a href="#">EVパワー・ステーション</a>	ZHTP1900R	2012年8月	TEL : 0120-215-023
		ZHTP1900RL		
		ZHTP1580R		
		ZHTP1700R		
	VCG-663CN3	2019年5月		
	VCG-666CN7			
<a href="#">トライブリッド蓄電システム</a>	ESS-T1V	2018年12月	TEL : 0120-215-086	
	ESS-T2V			
三菱電機(株)	<a href="#">EV用パワーコンディショナ SMART V2H</a>	EVP-SS60A-M5	2014年7月	TEL : 0120-256-528
		EVP-SS60A-M7		
		EVP-SS60A-Y5		
		EVP-SS60A-Y7		
		EVP-SS60B-M7		
		EVP-SS60B-Y7		
		EVP-SS60B-Y7W		
		EVP-SS60B3-M7	2017年7月	
		EVP-SS60B3-Y7		
		EVP-SS60B3-Y7W		
(株)椿本チエイン	<a href="#">つばきeLINK</a>	TPS02	2017年9月	TEL: 045-324-1016 e-mail: eLINK@tsubaki.co.jp (販売担当先: 椿本興業(株))
		TPS03	2018年1月	
		TPS10	2019年3月	
(株)東光高岳	<a href="#">SmanecoV2H</a>	CFD1-B-V2H1	2018年3月	TEL : 03-6371-5106
(株)デンソー	<a href="#">V2H-充放電器</a>	DNEVC-D6075	2019年5月	<相談窓口> TEL:03-6367-3808

<接続確認済み V2H(Vehicle to Home)機器>

メーカー名	製品名	型番	接続確認時期	メーカーお問い合わせ先
(株)アイケイエス	<a href="#">Hybrid-PCS</a>	単相6kVAPCS (S06JP010V)	2020年2月	TEL : 075-251-8511 e-mail : iks-sales@iks-jp.co.jp (株式会社アイケイエス)
		単相6kVAPCS (S06JP020V)		
		三相10kVAPCS (T10JP010V)		
(株)G S コアサ	<a href="#">VOXSTAR</a>	VOX-10-T3-D	2020年8月	(株)ダイヘン エネルギーソリューション部 品質管理課 TEL: 06-7177-9698 / FAX: 06-6308-0944 Email: okada@daihen.co.jp

- ◎日産自動車(株)は、日産製電気自動車と各V2X(\*1)機器との接続性(\*2)のみを確認しており、家やビルを含めたV2Xシステム全体の作動を保証するものではありません。  
V2X利用中の不具合については、V2X機器を購入された販売店へお問い合わせください。
- ◎V2X機器そのものや、使い方、設置については、V2X機器メーカー及びV2X機器販売店へお問い合わせください。
- ◎旧型LEAF(24kWh)の一部車両(\*3)は車両のソフトウェアの更新(有料)が必要になる場合があります。V2X対応可否については事前に日産販売店にご確認ください。
- ◎V2H機器の仕様によって、EV-IT機能が使えなくなることがあります。EV-IT対応可否については、V2H機器メーカー及びV2H機器販売店へお問い合わせください。
- ◎V2L機器利用時にEVシステム警告灯が付く場合があります、充電コネクターをはずして3分程度時間をおいて再度クルマの電源をいれてもEVシステム警告灯が消えない場合は、日産の販売店へご相談ください。

(\*1) V2Xとは、Vehicle to X(変数 = 家、コンセント、系統、etc)の略称で、クルマと住宅・ビル・電力網の間で電力の相互供給を行う技術やシステムの総称。V2L、V2Hもこれに含まれる。

(\*2) EVとV2X機器間の基本的な充電動作の確認

(\*3) 車台番号が「ZE0-」、「AZE0-05001~053467」の車両は、車両側のソフトウェアの更新が必要となる場合があります。詳しくは日産販売店へお問い合わせください。